



堺市議会議員(西区) **上野 あつし**

昭和49年7月19日 堺市西区生まれ 賢明学院小学校・清風南海中・高 卒業  
 平成11年 広島大学 法学部を卒業後、住友金属鉱山株式会社に勤務  
 平成16年 社会福祉法人 あすなろ会 堺福泉療護園にて介護職として勤務  
 平成21年 同法人(保育園、障害者施設、特養等)理事長 堺福泉療護園施設長に就任  
 一般社団法人 堺高石青年会議所 第59代 理事長、 堺ライオンズクラブ 会員、NPO法人オーキック 理事  
 信太山自衛隊協会幹支部 理事、 社会福祉士、 サッカーC級コーチライセンス取得

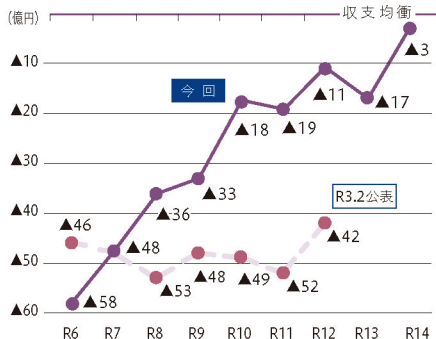
## ●令和5年第1回市議会(定例会)

令和5年度に向け、今任期中最後の議会となりました。  
 新型コロナウイルスは、爆発的な感染増となった第8波を越え、  
 5月からは2類相当から5類へとする方針が決まっております。  
 本市では、コロナ対策を最優先としながらも財政再建に取り組み、  
 今般“財政危機宣言”を解除する運びとなりました。令和5年度  
 に向けあらゆる施策で人口減少社会へ挑戦していきます！

## 令和5年度当初予算(案)

令和5年度当初予算案は、これからも安心して暮らしていただけるように、「持続可能な堺を創る予算」として編成。予算規模は一般会計が4328億円、特別会計と企業会計を合わせた全会計が7799億円で、物価高騰や新型コロナウイルス感染症対策経費等の増加により、一般会計の規模は令和4年度から61億円増加しています。

財政収支不足の見通し



### 重点施策

#### ○子育て世代の定住・流入促進

- ・0歳から2歳児のうち第2子以降の子どもの保育料を所得制限なしで無償化。
- ・妊娠時・出生後の給付金の支給や医療費助成
- ・医療的ケア児など配慮を要する子どもの支援体制強化

#### ○子どもの可能性を伸ばす教育の推進

- ・個人の教科学力の段階が分かるIRT調査や読解力を測定できるリーディングスキルテストの検証による効果的な取組。
- ・海外の英会話講師とのオンライン英会話のモデル校を拡充。
- ・市立小・中学校、特別支援学校の学校給食食材費の高騰分を1年間、市が負担。

#### ○良質な住宅ストック・安全安心な住環境の形成

- ・転入、転居で空き家を購入する若年夫婦や子育て世帯に費用補助。
- ・警察と連携して不安を感じやすいと想定される場所に防犯灯を設置。

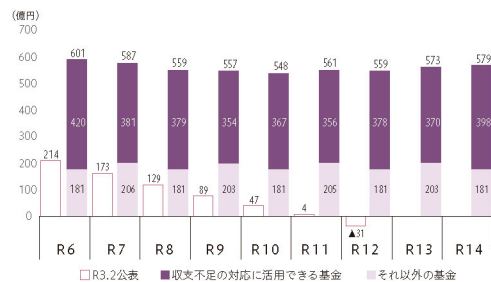
#### ○多様なニーズに応じた就労機会の拡大

- ・特性に応じた個別カウンセリングやセミナー、企業とのマッチングなど就職支援。
  - ・デジタルスキルを持つ求職者を支援。
- その他
- 「G7大阪・堺貿易大臣会合」、「2025年大阪・関西万博」に向けた取り組み。
  - 都心部の魅力向上と拠点間ネットワークの構築をめざす「SMIプロジェクト」
  - 障害者の社会参加促進に向けた就業・生活支援 ■伝統産業のブランド力向上

## 財政危機宣言の解除

近年、堺市では恒常的に収支不足が発生し、それを補うために基金を取り崩しながら財政運営を行っていました。令和3年2月に公表した「**財政収支見通し**」では毎年度35億円～53億円もの収支不足が続き、近い将来に基金が枯渇するような危機的な財政状況でした。「**堺市財政危機宣言**」を発出し、基金依存から脱却した「真に健全な財政」であるために、令和3年度と4年度を集中改革期間と位置付けて抜本的な改革を断行。令和5年1月公表の「**財政収支見通し**」では、「持続可能な財政運営に向けた取組」を着実に進めることが前提ではありますが、毎年度の多額の収支不足によって基金が枯渇し予算編成が困難となるような状況は回避できる見込みが立ち、このような状況を踏まえて、1月31日に「堺市財政危機宣言」を解除しました。

基金残高の見通し



新型コロナウイルス関連特設ページ



# 予算審査特別委員会(健康福祉会所管事項 上野の質疑)



## ■障害者就業・生活支援事業について

令和5年度、本市の重点的な取組の一つ、障害がある方への支援として、実習先の新規開拓や福祉施設と企業のマッチング支援、企業及び福祉施設向けの研修や支援を充実し、就業や社会生活において支援を必要とする障害者の就労定着及び雇用を促進します。具体的には、ノウハウのある民間事業者を活用し、就労希望者がいる福祉施設(B型作業所等)と職場体験実習に協力してもらえる企業とをマッチングするもの(拡充予算額3,960千円)。福祉施設へのアンケートにより一般就労の希望者が多いことにより着手。マッチングは大変難しい事業ですが、意欲的に取組むことで、障害者・企業・福祉事業者それぞれに社会的意義や価値を見出せ、また、障害者の法定雇用率引き上げ対応にも資するものとなるよう期待致します。

# 健康福祉委員会(上野の質疑)



## ■高齢者虐待について

厚生労働省の調査では令和4年度、家庭での虐待件数は2年ぶりに減少、ですが死者数は過去最悪の37人。介護職員による虐待件数は過去最多とのこと。堺市では、家庭内で発生したものは、令和元年度が243件(245人)、令和2年度が257件(264人)、令和3年度が274件(282人)。特別養護老人ホームなど施設等の従事者からの虐待は、令和元年度が6件(8人)、令和2年度が4件(12人)、令和3年度が8件(9人)。虐待の内訳について、令和3年度の家内では、身体的虐待177件、介護・世話の放棄・放任42件、心理的虐待129件、性的虐待4件、経済的虐待49件となっており、身体的虐待、心理的虐待が多く発生している。(一つのケースが複数の種別に分類されるものもある)高齢者人口の増加以外に新型コロナウイルス感染症の影響が大きいと考えられ、本人や家族による感染への懸念や収入減少等の経済的な理由による介護サービスの利用控えから、家族の介護負担が増加したり、外出機会の減少により家族の在宅時間が増加したりしたことが背景にあるのでは。今後の認知症高齢者の増加を見越し、レスパイトを支援する、具体的にはショートステイの利用勧奨、家族介護者の心理的負担を軽減するような取組等を要望しています。

# 永藤市政4年間の実績

## 子育て・教育環境の充実

- ・中学校全員給食の実施決定(令和7年度スタート)
- ・保育所等の待機児童数ゼロの実現
- ・オンライン英会話モデル実施、一人一台PC早期導入
- ・児童福祉司、児童心理司の倍増

## 寄り添った福祉・医療

- ・高齢世帯のごみ出し支援の拡充(ふれあいサポート収集)
- ・障がい者の自立支援(チャレンジ雇用・オフィス)
- ・がん検診の無償化拡充(5大がん+前立腺、胃がんリスク)
- ・ケースワーカー充足率の大幅改善
- ・地域包括ケアシステムの体制強化、窓口増設
- ・子どもの貧困、貧困の連鎖対策(庁内横断チーム設置)

## 生活環境の充実

- ・戦略的な防犯カメラ整備(約500台)、防犯灯の設置(令和5年度)
- ・水道料金値下げ(令和1年12月に3%値下げ)
- ・暮らしの利便性向上(LINE道路通報、クレジット決済導入)

## 世界に誇れる堺

- ・大阪府・市との連携強化(児童虐待防止、観光、G7貿易大臣会合)
- ・堺市内各地のポテンシャルを最大限に引き出す活性化事業
- ・泉北ニュータウン飛躍への取組(スマートシティに向けて始動)
- ・大阪公立大学との連携(中百舌鳥キャンパス存続)
- ・民間活力導入(SDGs推進プラットフォームなど多数)
- ・ベイエリアの水上交通(大阪府との連携で実証実験)
- ・パークマネジメント(原池公園、大仙公園、水質池公園計画)
- ・東西交通網の推進(SMI都心ライン、美原ライン実証実験)
- ・中百舌鳥駅の乗り継ぎ改善(時間短縮、更なる改善予定)
- ・ふるさと納税大幅UP(H28~R1年4,000万円→R4年10億円超)
- ・百舌鳥・古市古墳群の保全・継承(全国古墳サミット開催など)

## 効率的な市役所

- ・財務マネジメント徹底(収支見通し公表、財務戦略策定)
- ・区役所の機能・体制強化(モデル区役所、区長直行便など)
- ・行政DXの推進(ICTイノベーション推進室創設、政令市デジタル化推進担当)
- ・外郭団体見直し(廃止2、統合2、全体的な見直し)
- ・働き方改善(女性活躍、局長公募、押印廃止、ペーパーレス)など、他にも多数!



コロナ対策・物価高騰対策として **水道料金基本料金減免、給食無償化も実施!**



# 堺市政のことならお気軽にご相談ください!!

〒593-8312 堺市西区草部 82 TEL: 090-9457-6426 FAX: 072-228-5902

MAIL: atsushiueno0719@gmail.com